

産山産の新米を学生寮で味わう熊本高专の工藤心悟さん（右）と森本清斗さん（合志市）



産山村産の米を手にする阿蘇中央高の生徒たち（阿蘇市）

産山米送るけん頑張って

学生寮生活の村出身者らに

産山村は14日、村出「コシヒカリ」の贈呈を始
身者が暮らす高校や高めた。新型コロナウイ
専の学生寮への地元産ルスの感染拡大で帰郷PRを兼ねた取り組

み。この日は、市原正
文村長が熊本高专熊本
キャンパス（合志市須
屋）と阿蘇中央高清峰
校舎（阿蘇市一の宮町）
に、それぞれ新米15
0キと高菜漬などを届
けた。

村出身者が2人いる
同高专の学生寮では、
寮生約130人が早
速昼食で炊きたての
ご飯を堪能。村出身の
工藤心悟さんと森本清
斗さん（いずれも1年
）は「ご飯はふわふわ
と甘みがあり食事が進
んだ」「地元を離れて
も応援してもらい、あ
りがたい」と喜んだ。
市原村長は「丹精込め
て作られた産山産の
米を味わって、元気に
なっしてほしい」と話し
た。

村は後日、熊本市や
人吉市、鹿児島県の計
7高校の学生寮にも新
米150キなどを贈
る。
（木村恭士、山下友吾）